

令和4年度事務事業評価意見・回答一覧（全2件）

番号	年代	住所地	事務事業名	事業の方向性	意見記入欄	意見に対する各部署の回答	事業所管の部署名
1	20歳代	市内	子育て支援に関する新規事業	その他	<p>他市から転入してきました。子育てに優しい市を謳っているようですが、実際はまだ子育てしにくい市だと感じています。北本市は都内にもアクセスがよく、若年世代が転入しやすい市だと思います。以下の新規事業の導入をご検討ください。</p> <p>① 保育園の待機児童の解消。特に1歳クラスは保育園に入れない児童が多すぎます。改善をお願いします。（学童保育は待機なくすぐ入れるのでしょうか？）</p> <p>② 保育料の無償化。今年度から導入された深谷市のように第一子から無償化を求めます。</p> <p>③ 学校給食の無償化はとても良い取り組みだと思います。</p> <p>子育て世代が暮らしやすいように、もっと若年世代、子育て世代にお金を使ってください。</p>	<p>①市内保育施設に対して保育士の確保をお願いするなど、受入枠拡充を行うための施策を実施し、待機児童の解消に向けて努力していきます。</p> <p>②第一子からの保育料無償化については、経常的に安定した財源の確保が必要となりますが、現在の北本市の財政状況では、財源の確保が困難なため、実施は難しいものと考えております。御理解いただきますようお願いいたします。</p>	保育課
						<p>①北本市学童保育室に申し込み頂いた方はすべて入室できる状態となっており、現在待機児童は発生しておりません。</p>	子育て支援課
2	不明	市内	老人クラブ活動費補助事業	廃止	<p>老人クラブの登録名簿に記載されている全員が活動しているわけではなく、更に役員・会員も年を取り、経費をかけての活動はほとんどありません。老人クラブ活動費補助金を廃止し、その分食べることに困窮している子供達への支援や、デマンドバス等に回していただきたいと思います。</p>	<p>本市の高齢化率は、全国平均及び県平均よりも高くなっていますが、本市の認定率は（65歳以上で要介護認定を受けている人の割合）、全国平均及び県平均よりも低くなっています。つまりは、健康な高齢者が多いということとなり、高齢者の生きがいや健康づくりを目的に活動している老人クラブの存在が、その一翼を担っているものと考えています。</p> <p>そのため、本市では、老人福祉法第13条第2項「地方公共団体は、老人の福祉を増進することを目的とする事業の振興を図るとともに、老人クラブその他当該事業を行う者に対して、適当な援助をするように努めなければならない」の規定に基づき、老人クラブ活動費補助事業を実施しています。</p> <p>会員の高齢化により思うような活動ができないのご意見があること、また、会員数及びクラブ数が減少傾向にあることは認識しています。老人クラブの活性化のため、北本市老人クラブ連合会と協力して、広報等を利用しての会員募集や会員以外も参加できるイベントの実施など、新規加入者の獲得に努めていきますので、御理解いただきますようお願いいたします。</p>	共生福祉課